

学校給食の放射性物質検査結果

【検査結果】

| 提供期間 | 検査日 | 検査結果 (Bq/kg) | | |
|----------------|------|----------------|----------------|----------------|
| | | 放射性ヨウ素131 | 放射性セシウム134 | 放射性セシウム137 |
| 令和3年5月31日～6月4日 | 6月7日 | 不検出 (<0.64) | 不検出 (<0.71) | 不検出 (<0.89) |

- ①検査機関：日本環境科学株式会社(山形市)に委託
- ②検査方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法
- ③検査内容：市内の小中学校の児童生徒に提供した給食1食分を1週間(5日分)ごとまとめてミキサーにかけたものを検査
- ④検査結果の()内の数値は、検出下限値を表しています。
- ⑤「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
 - ・検出下限値とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
 - ・検出下限値は、検体の種類(食材の品目など)により測定ごとに数値が異なります。
- ⑥献立内容は、「給食献立の紹介」に掲載しています。
- ⑦食材内容は、「学校給食食材の産地」に掲載しています。

【参考】

厚生労働省による平成24年4月から適用される放射性物質の新基準値
(単位:ベクレル/kg)

| | 食品群 | 基準値 | |
|---------|-----------|-----|----|
| 放射性セシウム | 一般食品 | 100 | |
| | 野菜類・穀類 | | |
| | 肉・卵・魚・その他 | 50 | |
| | 牛乳 | | |
| | 飲料水 | | 10 |
| | 乳児用食品 | | 50 |